

準会場開設・グループ申し込み

●準会場開設●

学校、企業などの一団体に於いて受験者数が10名（併願は2名でカウント）以上いる場合、独自の施設内で準会場として「ハングル」能力検定試験を実施することができます（1級2次面接は除く）。試験はすべての試験会場にて、同日同時刻に一齐に行わなければなりません。必ず実施級ごとに試験教室と監督を手配してください。

※準会場はその実施団体に所属する方のみでの受験会場です。高等学校以下の学校等において準会場を開設する場合の「準会場学生割引受験料（30%割引）」もご紹介します。詳細は協会へお問い合わせください。

●グループ申し込み●

一般受験をされる方で10名（併願の場合は2名計算）以上のグループで申し込まれる場合、グループ責任者が一括してお申し込み手続きをしていただくと、検定料が10%割引になります。

「ハングル」検定受験のメリット

①「単位認定」や「交換留学応募資格」として多くの大学が採用！

大学・団体名	単位認定	その他活用
小樽商科大学	○	×
神田外語大学	○	×
慶應義塾大学 法科大学院	×	○
学習院女子大学	○	×
関西大学	○	×
大分大学	○	○

※ほかにも多くの大学や学校、法人、団体などで単位や参考などとして認定・活用されています！

②1級取得者は「全国通訳案内士試験」の「韓国語」科目が免除！

③「地域通訳案内士」に求められる語学力は「ハングル2級」レベル！

注目！



協会発行書籍

「ハングル」検定公式テキスト ペウギ 5級～準2級

協会の公式テキスト。この1冊で「ハングル」検定合格を目指す！音声ペン対応
5級 / 2,200円、3級 / 2,500円、
準2級 / 2,700円 ※価格は全て税別



新装版 合格トウミ(全3冊) 初級編 / 中級編 / 上級編

レベル別に出題語彙、慣用句、慣用表現等をまとめた受験者必携の1冊。音声ペン対応。暗記用赤シート付。
初級編 / 1,600円（税別）
中級編、上級編 / 2,200円（税別）



A5サイズで便利に！

中級以上の方のためのリスニング BOOK 読む・書く「ハン検」

長文をたくさん読んで「読む力」を鍛える！過去問から205問を抜粋した、中・上級者向け書籍。A5版 / 1,800円（税別）
/ 音声ペン対応。別売CD / 1,500円（税別）

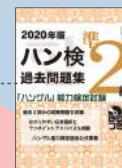


※対応音声 CD 別売。

「ハングル」検定 過去問題集

1、2級 / 2,000円（税別） 準2、3級 / 1,800円（税別）
4、5級 / 1,600円（税別）

年度別に試験問題を収録した過去問題集。
学習に役立つワンポイントアドバイス付！
CD付



協会書籍対応 音声ペン

対応書籍にタッチするだけでネイティブの発音が聞ける。新装版合格トウミ、読む書く「ハン検」、ペウギ（準2～5級）に対応（準2級は別途対応シートあり）。/ 8,600円（税込み）



어서 오세요!



ハン検公式オンラインショップ

<https://hanken.theshop.jp/>

書籍はもちろんハン検オリジナルグッズ等も販売しています。

書籍は、全国の書店でもご購入できます。

特定非営利活動法人 ハングル能力検定協会

<http://www.hangul.or.jp/>

（お問い合わせ対応時間）平日 10：00～12：00、13：30～17：00

日本で初めて実施された
韓国・朝鮮語の検定試験



「ハングル」能力検定試験

한글능력검정시험

資格取得のチャンスは年に2回

春

6月 第1日曜日

願書受付期間：3月中旬より約1ヵ月

秋

11月 第2日曜日

願書受付期間：10月中旬より約1ヵ月

<http://www.hangul.or.jp/>

特定非営利活動法人 ハングル能力検定協会

検 定 申 込 手 順



オンライン
申し込み

郵便
申し込み

ステップ1

協会HPからユーザー登録
ユーザーページから
手順に従い検定申し込み

願書入手

- ①協会HPからダウンロード
- ②検定受付書店で受け取る
- ③協会に願書請求

ステップ2

選んだ支払い方法に従って
クレジットカード、
コンビニ等でお支払い

検定料を支払う

- ①銀行振込、郵便振替で協会の指定する口座に振込み
- ②検定受付書店で払込み

ステップ3

お申し込み完了
※お支払完了メールが
届いているか必ず確認

願書に必要事項を記入

願書と払込証を同封、
切手を貼って協会へ郵送

ステップ4

検定日2週間前頃に
受験票到着
受験票に顔写真を貼付ける

受験票に記載された
試験会場で受験する

ステップ5

1級1次試験合格者は
2次面接試験へ
試験終了後1ヶ月ほどで
成績通知票を発送

合格カードを郵送または
オンラインにて申し込む
※合格証明書は成績通知票にも
記載されています。

各級レベルと合格ライン

5級(初級前半)

韓国・朝鮮語を習い始めた初歩の段階。子音母音を区別でき基礎的な定型文で簡単な会話を行うことができる。

4級(初級後半)

比較的使用頻度の高い単語で構成された文を理解できる。基礎的な語彙を使って簡単なあいさつや質問ができ、簡単な日記や手紙、メールなどの短い文を理解できる。

3級(中級前半)

日常生活で使われる基本的な韓国・朝鮮語を理解し表現できる。決まり文句以外の表現を使ってあいさつができ、様々な意図をある程度伝えることができる。日記や手紙など比較的に長い文章を読んで聞くことができ、その意味をだいたい把握できる。

準2級

(中級後半)

日常生活で使われる韓国・朝鮮語に加え、より幅広い様々な状況や対象に合わせて表現を選択し、適切に意思を伝えることができる。比較的に簡単な内容ならばニュースや新聞記事などの長文もある程度理解できる。慣用句やことわざ、四字熟語も使うことができる。

2級(上級)

幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語を理解し表現できる。失礼にならない表現を使い適切に意思疎通ができる。ビジネスなどの場面で適切な表現を使うことができる。また幅広い話題について書かれた新聞記事や評論、解説などを読んで内容が理解できる。契約書、見積書、広告やパンフレットなど実用的な文章を読んでその内容をじゅうぶん理解できる。南北のことばの違いも多少理解することが出来る。

1級(超上級)

幅広い場面で使われる韓国・朝鮮語をじゅうぶん理解し、自由自在に使って表現することができる。相手や場面、状況まで理解し、意図を正確に伝えることができ、報告書や自叙伝などほぼすべての分野で適切な表現を選択できる。幅広い話題について書かれた新聞、評論など理論的に複雑な文章や抽象的な文章、深みのある文章などを読んでその内容と構成を理解できる。知らない単語の意味を推測して把握することができ、南北の言葉の違いやよく使われる方言なども理解できる。四字熟語やことわざなどに関する豊富な知識を持ち、運用力をもって豊かな表現ができる。

配点

()内は必須得点

合格点

級	聞きとり	筆記	100点満点中
5級	40点	60点	60点
4級	40点	60点	60点
3級	40点(12)	60点(24)	60点
準2級	40点(12)	60点(30)	70点
2級	40点(16)	60点(30)	70点
1級	40点(16) +書きとり	60点(30) +記述式	70点

※5,4級は合格点(60点)に達していても、聞きとり試験を受けていないと不合格になります。

試験会場

札幌から沖縄まで全国の会場で実施されています。各回ごとの会場の詳細は協会ホームページまたは受付期間中に配布される受験案内をご確認ください。

検定料

1級	10,000円	3級	4,800円
2級	6,800円	4級	3,700円
準2級	5,800円	5級	3,200円

試験時間

午前の試験

	聞きとり	筆記
2級	10:30~11:00	11:00~12:20
3級	10:30~11:00	11:00~12:00
5級	10:30~11:00	11:00~12:00

午後の試験

1級	2:00~2:30	2:30~3:50
準2級	2:00~2:30	2:30~3:30
4級	2:00~2:30	2:30~3:30



第50回より筆記と聞きとりの
順番が変わりました

障がい者受験について

聴覚及び上肢・下肢機能障がい者の受験についてはその障がいの程度によって特別措置を講じます。個人・団体ともに願書郵送前に協会へ「障がい者等受験特別措置申請書」をご提出ください。事前の申請がない場合、受験できない場合があります。実施級は準2級～5級です。

「ハングル」能力検定試験は
2018年より実施要項が変わりました。
詳しくはHPをご覧ください。